



# フクシマの子どもの未来を守る家

## ニュース No. 60



### ●フクシマの子どもの未来を守る家第7回総会開催：稲生の「家」●

参加者：10人

- 保養にこられる家族は年々減少している中で、今後でもできる限り支援活動を継続していくために、「守る家」の存在をインターネットやパンフレットを通じて知らせていこう。
- 原発事故後のフクシマのこと、フクシマの子ども達の甲状腺がんの子ども増加など、テレビ等の報道は減り原発事故が忘れられていくが、「守る家」はこれからもフクシマの家族に寄り添い、保養をサポートしながらフクシマの現実を知らせる機会を企画し、サポーター自らも学ぶと共に市民にも広く知らせていこう。
- 数軒の「家」の維持管理は大変だが、ボランティアセンターの協力も得ながらすすめていこう。

以上について活発な意見交換がなされ、2017年活動報告・収支決算、2018年度活動方針案・予算案、2018年度役員が満場一致で採択されました。

### ●ようやく実現！楽しい春の磯遊び：in 由良白山島の砂浜●

参加：保養に来られた郡山のご家族（大人2人、4歳の子ども2人）

毎年雨の為実施されなかった「春の磯遊び」。しかし今年は少し風が強かったですが、5月5日（土）に天気に恵まれ行うことが出来ました。



子ども達は服が濡れても平気！海に入ってワカメや貝殻を拾ったり、砂浜で砂遊びをしたり、元気に磯遊びを楽しみました。

問い合わせ先：フクシマの子どもの未来を守る家：事務局 080-6023-7490